

あなたの力が

地域の力になります

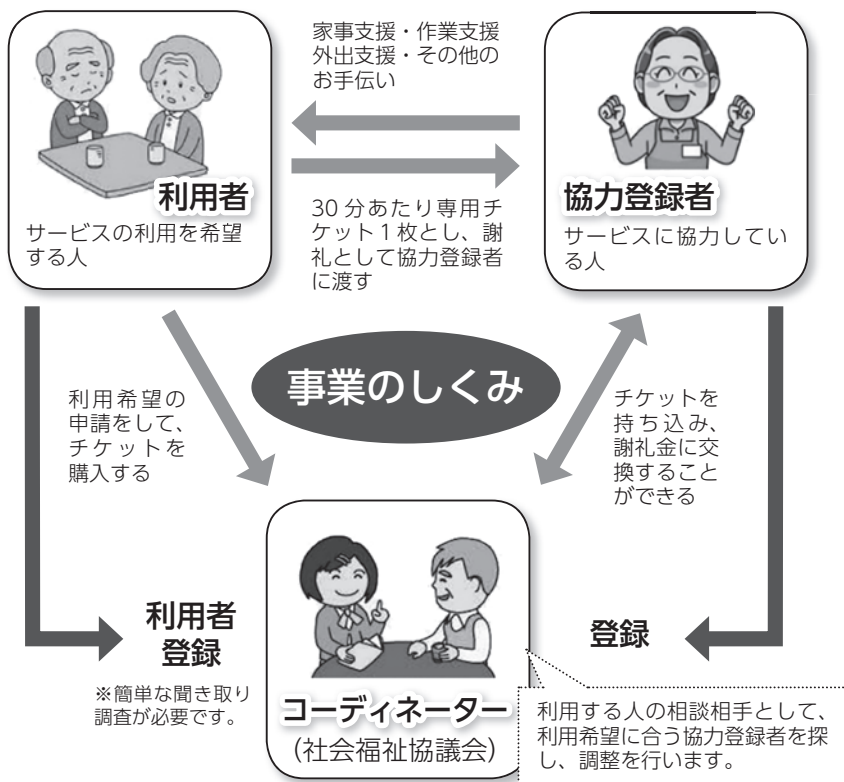
有償ボランティア手助け隊事業

■問合せ

洞爺湖町ボランティアセンター

△社会福祉協議会内（☎76-4363）▽

社 会福祉協議会では、洞爺湖町に住んでいる地域住民同士の支え合い（助け合い・お互い様の関係づくり）の推進により、地域の力を強め、「病気や障がいの有無に関係なく、本人が望む場所ので安心して暮らし続ける町、洞爺湖町」を目指し、有償ボランティア手助け隊事業に取り組んでいます。



利用者



小島ヒデさん（入江4区）

週1回程度、買い物への付き添いや窓ふきなどをお願いしています。

車を手放してから買い物に一人で行くのが不便になり、社会福祉協議会に相談したところ、手助け隊事業を紹介され、利用を始めました。

実際に利用してみると、協力してくれる人は皆いい人で助かっています。今後も利用したいと思います。

とても便利な事業なので、友達にも勧めています。皆さんも困っていることがあれば、あまり固く考えずに利用してみてください。

今後自分が無理しない程度にお手伝いできればと思います。

地域で新たな出会いもあり、私自身のいきがいにもなっています。

最初は、知り合いに誘われて登録をしました。活動を始める前は不安でしたが、利用者の皆さんから「ありがとう」といってもらえて、気持ち良く楽しんで活動しています。

今年1月からボランティア活動に協力しています。買い物や銀行への付き添い、草取り、窓ふき、掃除など利用者の要望により活動はさまざまです。

協力登録者



中丸和子さん（虻田1区）

interview



利用・協力している2人に

話を聞いてみました

読み書き・計算で脳の健康維持（認知症予防）・増進を！

「はつらつ^{がくしゅう}学習！ のう 脳^{のう}の健康教室」 開講のお知らせ



9月より社会福祉協議会では、洞爺湖町より委託を受けて、町内の70歳以上の人（※他要件あり）を対象に6か月間、認知症予防の教室を開講します。

読み書き（音読）・簡単な計算の教材を使って継続的に学習すると、脳の前頭前野が活性化され高齢者の認知症予防に効果があるという東北大学の川島隆太教授（医学博士）の研究成果・教材を基に行います。

週1回、1講10人程度の教室で、受講者2人に対して、教室サポーター1人が対応する形式となっていて、教室のない日も毎日10分程度でできる脳トレーニング教材をお渡しします。

■定員 20人（定員を超えた場合は抽選になります）

■費用 月額1,500円

■申込締切 7月31日（火）

他要件など、詳しくは社会福祉協議会（☎76-4363）までお問い合わせください。

利用対象者

- ・町内在住でおおむね65歳以上で支援を必要とする人
- ・障がいがあり、身体的に日常の生活動作が困難な人
- ・病気やけがなどで一時的に支援が必要な人
- ・子育て中で家事の支援が必要となる人

協力対象者

- ※いずれも社会福祉協議会がサービスの必要性を認めた人
- ・支援を行う意欲がある人
- ・適切な支援を提供できる人
- ※ボランティア研修会などへの参加

活動内容（協力登録者） & 支援内容（利用者）

- 身の回りの家事に関する手伝い
調理、掃除、洗濯、買い物
- 簡単な作業に関する手伝い
廃品の仕分け、まとめ作業、雪かき、草むしり
- 外出に関する手伝い
通院の付き添い、散歩の付き添い、買い物・金融機関・
- 行政機関への同行
※送迎を目的としたサービスではなく、あくまでも外出の手伝いを目的としています。
- その他の支援
話し相手、代筆・代読、趣味・娯楽の相手
- ※内容により、健康的な同居家族がいる場合は対応できないことがあります。

協力登録者を募集しています

支援内容のうち、自分のできそうな支援や活動しやすい曜日・時間帯（午前・午後）を登録してもらい、利用者からの依頼を受け事務局で活動の調整を行います。夏は草取りや窓ふきなど、冬は雪かきの支援を希望する人が多いです。

共同募金委員会からのお知らせ

洞爺湖町限定寄付金付ピンバッジ ができました！



毎年10月1日から始まる募金運動に先駆けて、寄付金付ピンバッジによる募金活動を行っています。500円の募金の内、製作費を差し引いた金額が地元の赤い羽根共同募金の募金となります。ご協力よろしくお願いします。

バッジは、社会福祉協議会事務所内をはじめ、道の駅あぶた店舗内にカプセルトイマシンを設置し、取り扱っていますので、ぜひお立ち寄りください。

「愛・ランドセル事業」廃止のお知らせ

社会福祉協議会（共同募金委員会）では、地域歳末たすけあい運動の助成事業の一環として、イオン株式会社より提供していただいたランドセルを活用し、例年4月に小学校を迎える家庭にランドセルを贈呈する「愛・ランドセル事業」を実施してきました。

近年は、自主財源で購入した資材で事業を継続してきましたが、資材確保に伴う財源の枯渇などにより、事業の継続が困難となったため、見直しを行い、廃止することとなりました。

これに伴い毎年実施している、ランドセル希望者の募集は実施しません。ご理解いただきますようお願いいたします。

■問合せ 洞爺湖町共同募金委員会＜社会福祉協議会内（☎76-4363）＞